

# 令和7年度第1回運営推進会議報告書

令和7年6月25日

施設名：デイサービス 連珠 出雲四絡

施設種類：地域密着型通所介護

参加者：利用者代表 1名

利用者家族 1名 欠席

地域住民代表 1名

出雲高齢者あんしん支援センター 1名

議題・内容

- 1, 事業所の方針
- 2, サービス利用状況・実績報告
- 3, 運営方針
- 4, 年間行事
- 5, ヒヤリハット・事故報告
- 6, 今後の取り組み

## 1、事業所の方針

一人暮らしの高齢者が増え続けるなか、「人と人との関わり合う機会」や「自立すること」などが必要とされています。可能な限り住み慣れた土地で自分らしい生き方を少しでも長く続けていただくことが出来るよう、当施設は健康維持・回復の観点からサポートさせて頂きたいと考えております。・連珠・という施設名には“数珠の玉が連なるようにこの施設を通じてたくさんの方々が繋がっていって欲しい”という願いが込められています。人とのコミュニケーションの場を増加させることにより会話の中から笑顔が生まれ、その結果精神面からの健康維持のサポートも行っていけたらと考えております。

また連珠は同じ敷地内にはりきゅう接骨院姿勢堂があり、弊社が運営している接骨院と隣接していることから連携し易い状況にあります。連珠にも国家資格を持った理学療法士を配置しておりますが、接骨院にはその他にも国家資格を持った柔道整復師や鍼灸師もいることからご利用者様の様々な症状に合わせてお身体のケアやアドバイスを行うことが可能となっております。運動訓練にマシントレーニングや電気トレーニングも使用しておりますが、機能訓練士によるボディケアをしっかりと行ってまいります。

私たちの使命は健康寿命を延ばしていくことにあります。要支援・要介護に繋がる1番の原因是、筋肉・骨格系の運動器の疾患・障がいです。その予防やケアをしっかりと行い健康寿命を少しでも延ばしていくことに貢献したいと考えています。

## 2. サービス利用状況・実績報告 (R7年5月1日現在)

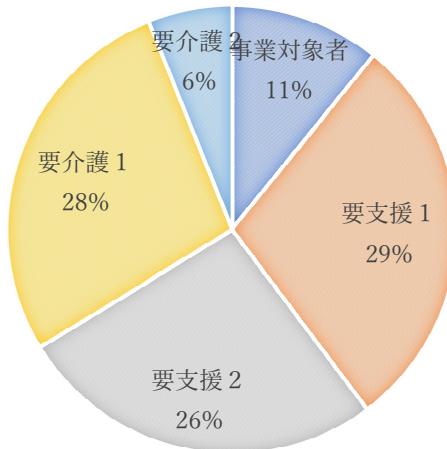
1. 利用登録人数：84名 (男性18名 女性66名)

2. 介護度別人数

事業対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
9名	24名	22名	23名	5名	0名	0名	0名	84名

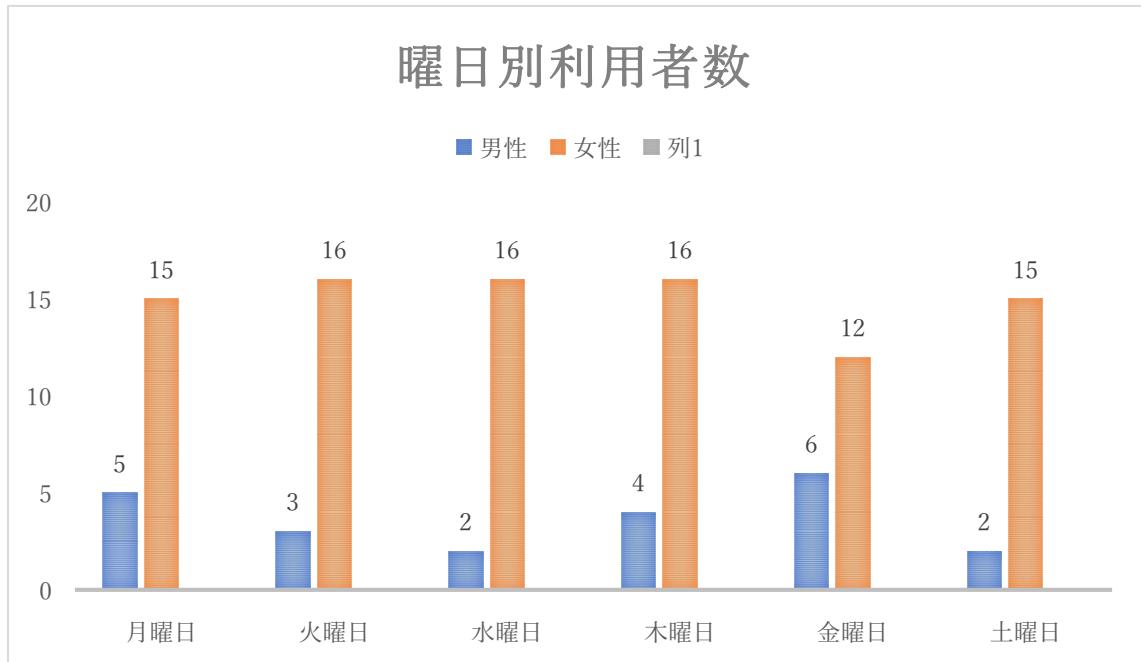
### 連珠ご利用の介護度別人数

■ 事業対象者 ■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2



3. 曜日別利用者数

	月	火	水	木	金	土
午前	10名	10名	9名	10名	8名	10名
午後	10名	9名	9名	10名	10名	7名



#### 4. 地区別利用者状況

小山町	6名	今市町	9名	姫原町	2名	大津町	4名
白枝町	4名	浜町	1名	江田町	1名	塩治町	6名
里方町	2名	荒茅町	4名	古志町	3名	知井宮町	1名
稗原町	2名	外園町	2名	大社町	6名	渡橋町	7名
大塚町	2名	松寄下町	3名	矢野町	1名		
高松町	2名	荻杼町	1名	武志町	2名		
高岡町	3名	日下町	2名	東林木町	3名		
中野町	3名	稻岡町	1名	矢尾町	1名		

#### 3. 運営方針

利用者の方の意思及び人格を尊重し、出来るだけ長く住み慣れた環境で自立して生活が営むことができるよう、機能訓練を行い身体機能、心身機能の維持・向上をめざします。同時にその家族の方の身体的、精神的軽減にも繋がるようサポートし、関係市町村、地域の保健医療サービスの綿密な連携を図りながら、利用者の方の心身の状況や置かれている

環境にも配慮して適切なサービスが行えるよう努めて参ります。

#### 4. 年間行事

別紙参照

#### 5. ヒヤリハット・事故報告

ヒヤリハット 1 件

事故報告 1 件

#### 6. 今後の取り組み

日常生活における転倒リスクの軽減を第一目標とし、且つ肩部、腰部等の慢性痛の軽減を図っていくことで、より効果的な運動の実施、社会活動への参加を促し、健康寿命の拡大を目指してまいります。

#### 7. 利用者様・家族様等からのご意見・ご感想

・自治会長様：「事業対象者とは何ですか？」

→高齢者あんしん支援センター様：「要支援 1 と比べ身体機能が良い方で、基本のチェックリストに該当した方です。

・自会長様：「機能訓練士とはどんな資格をお持ちですか？」

→連珠職員：「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・柔道整復師等の国家資格を持っている方です」

・高齢者あんしん支援センター様：「目標の立て方が難しいですが、どう立てておられますか？」

→連珠職員：「問題点が改善した後にどうなりたいか。どうしたいかをコミュニケーションによって引き出し、ご利用者様と一緒に考えていくことが重要です」

・ご利用者様：「連珠に来させてもらえて良かったです。皆さん優しくしてくださり、自

転車に乗りたいという私の気持ちを聞いて下さり、わざわざ家に来て、自転車の乗り方や私にあった自転車を教えてくださいました。今日は天気も良いのでこうして自転車に乗ってきました。感謝でいっぱいです」

「もう少し早く連珠を知っていれば早く来たかったです。ケアマネさんから連珠を早く紹介してもらいたかったです」